エコアクション21

環境経営レポート

2020/4～2021/3

株式会社　中西

認証・登録番号　0001581

2021年4月17日発行
2021年5月18日改訂

目　次

環境経営理念・環境経営方針 ・・・・・ 1

組織の概要 ・・・・・ 2～6

1、事業者名及び代表者名
2、事業所名及び所在地
3、環境管理責任者連絡先
4、事業の概要
5、事業規模
6、エコアクション21の対象範囲、
環境経営レポートの対象期間及び発行日
2

7、EMS実施体制 3
8、事業活動に関する許可、登録の内容 4
9、中間処理設備の概要 5

10、運搬車両の種類と台数
11、受託した一般廃棄物、産業廃棄物等の量
12、事業計画の概要
13、廃棄物処理料金
6

環境経営目標 ・・・・・ 7

環境経営計画 ・・・・・ 8

環境経営目標の実績 ・・・・・ 9～15

環境経営計画の取組結果とその評価、
次年度の取組内容 ・・・・・ 16～17

今年度のトピックス ・・・・・ 18

次年度の環境経営目標 ・・・・・ 19

次年度の環境経営計画 ・・・・・ 20

代表者による全体の評価、見直し、指示 ・・・・・ 21

環境関連法規等の遵守状況について ・・・・・ 22

環境経営レポートの公表、情報開示 ・・・・・ 23

過去の取組の特記事項 ・・・・・ 24～32

『 環　境　経　営　理　念 』

株式会社中西は、「人にも環境にも優しく」をモットーにリサイクル業を推進すると共に、知的障がい者の雇用を積極的にすすめています。「リユース、リサイクル」という言葉がまだ浸透していない頃より、「捨てればごみ、生かせば資源」を合言葉に啓発活動を行なってきました。その理念は今も変わらず続いています。

地球規模での環境の危機が叫ばれている今、リサイクル業、産業廃棄物・一般廃棄物処理業を営むものとして、廃棄物の再資源化や省エネルギーをより一層すすめることにより、環境への負荷の軽減を図り、人と環境に優しく、お客様に信頼される企業を目指します。

『 環　境　経　営　方　針 』

1、環境関連法規および当社が同意するその他の合意事項を遵守します。

2、環境経営方針を全従業員に周知し、継続的な環境負荷の低減を目指します。

3、工場、事務所の省エネルギーに取り組み、二酸化炭素排出量を削減します。

4、節水に取り組み総排水量を抑制します。

5、リユース・リサイクルの推進により、廃棄物排出量を削減します。

6、物品のグリーン購入を促進します。

7、環境配慮サービスとして、お客さまへの廃棄物減量提案に、積極的に取り組みます。

8、CSRを重視し、障がい者雇用等での社会貢献に積極的に取り組みます。

9、環境経営への取り組みを環境経営レポートとしてとりまとめ、公表します。

制定日：2008年7月1日
改定日：2020年7月1日

愛知県豊明市栄町高根103番地
株式会社　　中　西
代表取締役社長　笠原尚志

組 織 の 概 要

1、事業者名及び代表者名
株式会社　中西　　代表取締役社長　　笠原　尚志

2、事業所名及び所在地
本社、本社工場　　愛知県豊明市栄町高根103番地
新左山工場　　愛知県豊明市栄町新左山1丁目754番地
鹿伏兎環境センター　愛知県津島市鹿伏兎町字袴腰地内

3、環境管理責任者連絡先
環境管理責任者　　代表取締役社長　　笠原　尚志
Tel : 0562-97-6925　　Fax : 0562-97-6379
E-Mail　sigen@okataduke-seiri.com　　HP : https://okataduke-seiri.com/
https://kataduke-tonton.com/

4、事業の概要

	資源		産業廃棄物		一般廃棄物
	収集運搬	中間処理	収集運搬	中間処理	収集運搬
本社、本社工場	資源全般	資源全般	許可品目（4ページ参照）	廃プラスチック類	許可品目（4ページ参照）
新左山工場		プラスチック製容器包装 ペットボトル			
鹿伏兎環境センター	プラスチック製容器包装 粗大ごみ	プラスチック製容器包装 ペットボトル・金属類 粗大ごみ			許可品目（4ページ参照）

5、事業規模

創業：1964年　法人設立：1994年5月17日　資本金 ： 2,000万円

活動規模	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
廃棄物　収集運搬量	t	12,721	11,725	11,109	8,787	8,800※
〃　　処分量	t	12,808	12,605	12,004	9,577	9,500※
売上高	百万円	628	645	623	600	---
役員・従業員	人	69	73	77	78	---
敷地面積	m^2	8,322	8,322	8,322	8,322	---

・処理量は4月～翌年3月、従業員数・敷地面積は取組年度の4月1日時点　※2021年度は予測値

6、エコアクション21の対象範囲、環境経営レポートの対象期間及び発行日

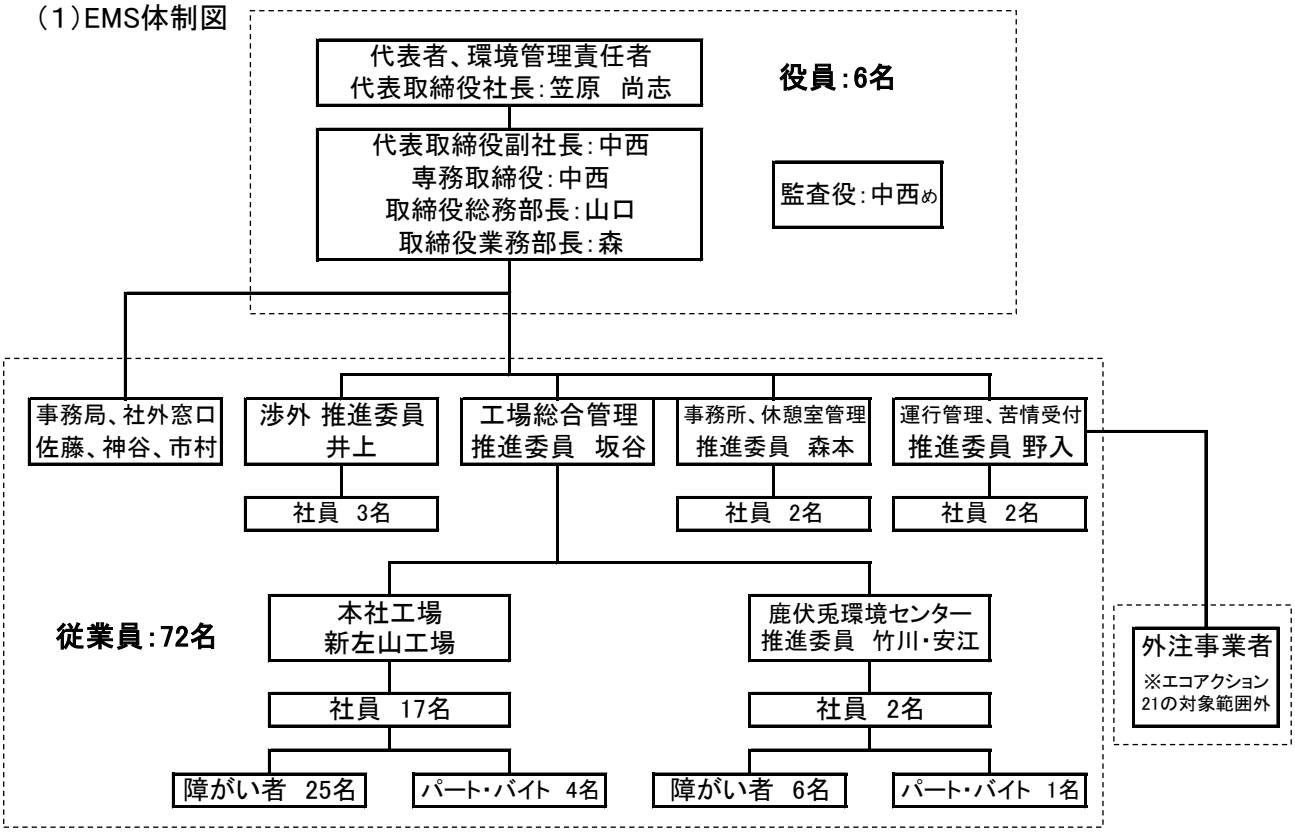
（1）エコアクション21の対象範囲（認証・登録範囲）
・対象組織　；　全組織、全従業員
・対象活動　；　全活動
（資源の収集運搬・中間処分、産業廃棄物収集運搬・中間処分、一般廃棄物収集運搬）

（2）環境経営レポート
・対象期間　；　2020年4月1日～2021年3月31日
・発 行 日　；　2021年4月17日

7、EMS実施体制

2020年4月1日

（1）EMS体制図



（2）EMS役割、責任、権限

EMS役割		担当者	責　任　、　権　限
代表者 (環境管理責任者)		社長	EMS総責任者、環境経営方針作成、人的物的資源用意、実施体制・計画承認 システムの適合性・運用状況評価、システム見直し指示
代表者補佐		副社長、専務 総務部長、監査役	代表者補佐業務全般
事務局 社外窓口		佐藤、神谷、市村	計画立案、文書作成・管理、環境教育計画・実施、EMS実行指示 結果の取りまとめ・分析・評価・改善指示・報告 システムの適合性・運用状況監査、システム見直し案作成
		森、佐藤	環境関連法律の改正・チェックと対応
推進委員	共　　通		部署計画立案、作業教育、EMS実行指示、結果確認・記録・報告 改善案の検討・提案、障がい者に関する取り組み
	渉　外	井上	受託した資源、廃棄物等の適正処理と廃棄物排出量削減に関する 具体策検討・提案、お客様へのリサイクル啓発活動・廃棄物減量提案
	事務所 休憩室	森本	事務所と休憩室における取り組みの確認・記録・報告 グリーン購入の促進
	運行管理 苦情受付	野入	省エネルギーの立場に立った運行スケジュールの推進 エコドライブや車両整備実施状況確認・記録・報告 社外からの苦情や要望の受付と処理
	本社工場 新左山工場	坂谷	工場(リフト、ショベルローダを含む)における取り組み 工場設備の省エネルギーに関する具体策検討・提案
	鹿伏兎環境 センター	竹川・安江	鹿伏兎環境センター全般の取り組み
	全社	竹内・坂谷 竹川・安江	社会貢献活動(障がい者雇用、生物多様性) その他（地域活動への参加）

8、事業活動に関する許可、登録の内容

（1）一般廃棄物収集運搬業許可

地　域 許可番号	更新日(含新規) 許可期限	積替え保管許可	事　業　の　範　囲
豊明市 2指令豊環第128号	R2年4月1日 R4年3月31日	○	一般廃棄物の収集運搬(豊明市地内) 事業系一般廃棄物、家庭から出る一時多量ごみ、特定家庭用機器
刈谷市 刈ごみ減第194-34号	R2年4月1日 R4年3月31日	---	一般廃棄物の収集運搬(刈谷市地内) 事業系一般廃棄物、家庭系一般廃棄物
東浦町 第5201-15号	R2年4月1日 R4年3月31日	---	豊明市・大府市・阿久比町地内で収集した下記一般廃棄物の荷卸し 事業系一般廃棄物(可燃)、家庭系一般廃棄物(可燃・不燃)
第5188-18号	R2年4月1日 R4年3月31日	---	一般廃棄物の収集運搬(東浦町地内) 家庭系一般廃棄物(一時多量ごみ、特定家電用機器)
大府市 大府市指令環第1223-17号	R2年4月1日 R4年3月31日	○	一般廃棄物の収集運搬(大府市地内) 家庭系一般廃棄物(特定家庭用機器を含む)、事業系一般廃棄物
阿久比町 2阿指令建第14号	R2年4月1日 R4年3月31日	---	一般廃棄物の収集運搬(阿久比町地内) 事業系一般廃棄物、家庭系一般廃棄物
津島市 01津島生環第234号	R1年12月22日 R3年12月21日	---	一般廃棄物の収集運搬(津島市地内) 事業系一般廃棄物

（2）一般廃棄物積替え保管施設

保管場所	保管面積	保管上限	品　　目	設備の概要
本社	16(平方メートル)	16(立方メートル)	事業系、家庭から出る一時多量ごみ 特定家庭用機器	コンクリート床の 建屋内にて保管
新左山工場	44(平方メートル)	124(立方メートル)		

（3）産業廃棄物収集運搬業許可

地　域 許可番号	更新日(含新規) 許可期限	積替え保管	品目													
			廃プラ	陶磁器コンクリートガラス	金属くず	廃油	紙くず	木くず	繊維くず	燃え殻	汚泥	がれき類	動植物性残さ	廃酸	廃アルカリ	ゴムくず
愛知県 02310083130	H31年4月9日 H36年4月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（4）産業廃棄物積替え保管施設

保管場所	保管面積	保管上限	品目※	設備の概要
本社	25.76 （平方メートル）	35.34 （立方メートル）	燃え殻(水銀含有ばいじん等を除く。) 汚泥(水銀含有ばいじん等を除く。) 廃油、廃酸(水銀含有ばいじん等を除く。) 廃アルカリ(水銀含有ばいじん等を除く。) 廃プラスチック類(自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。) 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず 金属くず(自動車等破砕物を除く。) ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。) 及び陶磁器くず(自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。) がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)	品目ごとに 容器に入れ コンクリート床の 建物内にて保管

※水銀使用製品産業廃棄物を含む

（5）産業廃棄物処分業許可

事業の区分		産業廃棄物の種類※	許可番号	許可年月日	有効年月日
中間処分	（圧縮）	廃プラスチック類(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。)	02320083130	H31年 1月30日	H35年 9月4日
	（選別）	廃プラスチック類(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。) ゴムくず、金属くず(自動車等破砕物を除く。) ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。) 及び陶磁器くず(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。)			

※水銀使用製品産業廃棄物を除く

（6）廃棄物再生事業者登録

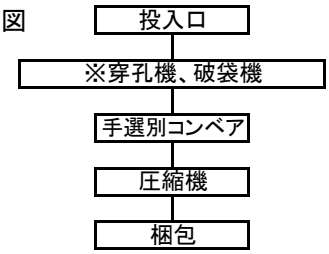
事　業　の　内　容	登録年月日	登録番号	期　　限
古紙、金属くず、空ビン、ペットボトルの再生	H7年1月24日	2395074	---

9、中間処理設備の概要

(1)プラスチック類圧縮機

	台数	処理能力 日量	用　途
本社工場	1	58m3	ペットボトル プラスチック製容器包装
新左山工場	1	4.8t	ペットボトル プラスチック製容器包装
鹿伏兎環境センター	1	4.8t	ペットボトル プラスチック製容器包装

工程図



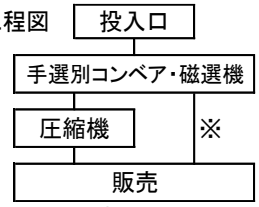
※本社工場は穿孔機、新左山工場は破袋機
鹿伏兎環境センターは破袋機

(2)缶圧縮機(本社工場)・缶選別機(鹿伏兎環境センター)

	台数	処理能力 日量	用　途
本社工場	1	3.2t	アルミ缶
鹿伏兎環境センター	1	※	アルミ缶 スチール缶

※鹿伏兎環境センターの缶選別機は選別コンベア稼働のみ

工程図



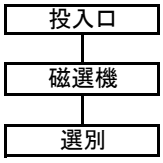
※鹿伏兎環境センターは圧縮機なし

(3)スプレー缶磁選機

	台数	処理能力 日量	用　途
本社工場	1	※	アルミ製スプレー缶 スチール製スプレー缶

※スプレー缶選別機は選別コンベア稼働のみ

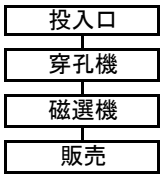
工程図



(4)スプレー缶処理機

	台数	処理能力 日量	用　途
本社工場	1	800kg	アルミ製スプレー缶 スチール製スプレー缶

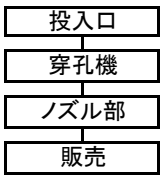
工程図



(5)スプレー缶穿孔機

	台数	処理能力 日量	用　途
本社工場	1	2,000本	アルミ製スプレー缶 スチール製スプレー缶

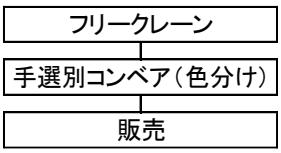
工程図



(6)空ビン選別ライン

	台数	機　器　能　力
本社工場	1	フリークレーン定格荷重(125kg) コンベアスピード:0～0.6m/s

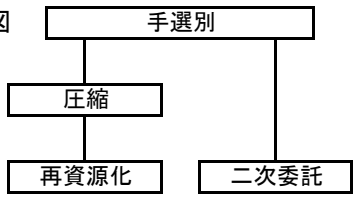
工程図



(7)産業廃棄物の処理工程図

	台数	処理能力 日量	用　途
本社工場	1	58m3	産廃 (廃プラスチック)

工程図



10、運搬車両の種類と台数

（1）収集運搬車両

種　　別	キャブオーバ			パワーゲート車	塵芥車	合計
最大積載量(kg)	1500	2000	3000	2000	1800～3000	
台数(台)	1	2	7	1	6	17

（2）構内荷役車両

種　　別	フォークリフト		バケット付リフト	クランプリフト	ショベルローダ	合計
最大積載量(kg)	1500	2000				
台数(台)	1	1	1	4	3	10

11、受託した一般廃棄物、産業廃棄物等の量

（1）収集運搬量

単位：t

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	備　考
一般廃棄物	67	101	97	86	
産業廃棄物	289	339	363	229	
資源	12,365	11,285	10,649	8,472	
計	12,721	11,725	11,109	8,787	

（2）中間処理量

単位：t

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	備　考
産業廃棄物	251	227	185	119	
資源	12,557	12,378	11,819	9,458	
計	12,808	12,605	12,004	9,577	

12、事業計画の概要

（1）一般廃棄物、産業廃棄物、資源の受託量見込み（2021年度）

収集運搬量　　8,800t　　中間処理量　　9,500t

（2）収集運搬及び中間処理の具体的な計画

ア、地方自治体委託業務

安全で速やかな収集運搬、分別基準に適合した中間処理及び適切な保管を行います。

イ、民間企業や個人のお客様

各々のニーズに応じた収集運搬及び中間処理計画のご提案、かつ確実適切な処理を行います。

ウ、一般廃棄物

・「一般廃棄物発生源確認書」の回付を適切に行います。
・収集運搬、積替え保管を適切に実施します。
・実績報告書提出、帳簿管理を漏れなく実施します。

エ、産業廃棄物

・委託契約書の締結、マニフェストの交付・送付・回付を適切に行い、期日内に適正に処理されたかを確認します。
・電子マニフェストを適正に入力、確認します。
・収集運搬、積替え保管、中間処理を適切に実施します。
・実績報告書提出、帳簿管理を漏れなく実施します。

（3）環境保全措置の概要

ア、一般廃棄物

収集運搬・積替え保管基準(廃棄物処理法施行令3条)及び当該市町の廃棄物の処理及び清掃に関する条例を遵守します。

イ、産業廃棄物

収集運搬・処分基準(廃棄物処理法施行令6条)、産業廃棄物の保管基準(同施行規則8条)を遵守します。

13、廃棄物処理料金

料金につきましては、種類・量・距離により計算致します。(お見積りは無料です)
詳しくは営業係(0562-97-6925)までお気軽にご相談ください。

環 境 経 営 目 標（2020年度）

（年度は4～3月）

			単位	実績			目標			備考
				2017年度	2018年度基準	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
二酸化炭素排出量	全社	CO2排出量	kg-CO2	202,300	205,763	203,019	---	---	---	※1
		売上	万円	62,804	64,488	62,285	---	---	---	
		売上あたりCO2排出量	kg-CO2/万円	3.22	3.19	3.26	3.38	3.37	3.35	※2
			増減%	---	基準	2.2%	6.0%	5.5%	5.0%	
	鹿伏兎環境センター	圧縮機の稼働時間あたり処理量	kg/h	475	478	480	483	485	488	
			増減%	---	基準	0.5%	1.0%	1.5%	2.0%	
総排水量		総投入量（鹿伏兎含まず）	立米	986	852	791	843	839	835	※3
			増減%	---	基準	▲7.2%	▲1.0%	▲1.5%	▲2.0%	
廃棄物排出量	可燃ごみ不燃ごみ	可燃ごみ・不燃ごみ排出量	t	62.4	79.5	92.7	---	---	---	※4
		中間処理受託量	t	12,808	12,605	12,004	---	---	---	
		中間処理受託量あたり可燃ごみ・不燃ごみ排出量	kg/t	4.87	6.30	7.72	8.44	8.41	8.38	※5
			増減%	---	基準	22.5%	34.0%	33.5%	33.0%	
	コピー用紙・伝票等、紙類使用量		kg	260	258	257	255	254	253	
			増減%	---	基準	▲0.5%	▲1.0%	▲1.5%	▲2.0%	
グリーン購入		事務所、休憩所関連のグリーン購入品目数	品目	29	30	31	32	---	---	
環境配慮サービス		お客さまへの廃棄物減量提案 採用数	件	35	36	37	38	---	---	
		工場見学者実績	人	238	185	150	---	---	---	
社会貢献活動	障がい者雇用	能力開発、機械改良職域開発	件	5	6	6	1	1	1	
		実習、見学受入等	件	4	6	8	---	---	---	
	生物多様性	鹿伏兎；社内菜園	件	1	1	1	1	未定	未定	
	その他	夏祭り参加	件	1	1	1	1	1	1	
		夏祭り片付け	件	3	3	3	3	3	3	
		蜻蛉の会参加（東日本大震災追悼）	件	1	1	0	1	1	1	

※1 電気の二酸化炭素排出係数は、中部電力の2018年度CO2調整後排出係数0.452(kg-CO2/kWh)を使用。
化石燃料の二酸化炭素排出係数は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の単位発熱量と炭素排出係数を用い、算出しています。（「単位発熱量」×「炭素排出係数」×44/12）
電力値は、鹿伏兎環境センターを含みません。（市の施設とのメーター共用のため）

※2 2020年度の売上あたりCO2排出量目標値は、2019年度のCO2排出量実績値203,019kgから2020年度の売上見込み値60,000万円で割ったもの。

※3 2020年度の総排水量目標値は、基準年度である2018年度の総排水量実績値852㎥から1.0%分を引いたもの。

※4 中間処理後に発生した可燃ごみ・不燃ごみと、自社発生した可燃ごみ・不燃ごみの合計。

※5 2020年度の中間処理受託量あたり可燃ごみ・不燃ごみ排出量目標値は、2019年度の可燃ごみ・不燃ごみ排出量実績値92.7tに、カレット処理量の減少等に伴う10.0tの可燃ごみ・不燃ごみ排出量の減少見込み分を引き、2020年度の中間処理受託量見込み値9,800tで割ったもの。

環 境 経 営 計 画（2020年度）

環境経営目標を達成するための具体的な経営計画は下記のとおりです。
活動内容ごとの担当者や取り組み開始時期等、詳細は別途従業員に周知し
確実な実施を目指します。

（2020年4月～2021年3月）

			部署・担当者	内　容
二酸化炭素排出量	化石燃料	車両	本社；野入 鹿伏兎；安江	安全運転エコドライブ推進システム（ECO-SAM、MIMAMORI）による運転検証と指導 ・アイドリングストップの徹底 ・早めのアクセルオフでエンジンブレーキを使用、極力一定速度運転 ・急発進、急加速をしない
				冬季の暖機運転時間を10分間程度に短縮 夏季のカーエアコンの設定温度を高めに設定 タイヤ空気圧の点検
		リフト等	本社・新左山；坂谷 鹿伏兎；安江	効率的な使用（移動距離を少なく）、ギア（1速2速）をうまく使う アイドリングストップの徹底 急発進、急加速をしない 5S活動
	電力	事務所・休憩所	本社；森本 鹿伏兎；安江	電力デマンド監視システムの有効活用 ※本社のみ 空調の適温設定（夏季26℃、冬季22℃） 終業時の電源オフ徹底（換気扇を含む） 不必要な照明・エアコン・換気扇等はこまめに消す 手洗い場の温水器の電源オフ（4月～10月） グリーンカーテンによる屋内温度上昇の抑制 ※鹿伏兎のみ
		工場	本社・新左山；坂谷 鹿伏兎；安江	プレス機等の暖機運転時間短縮 休憩時間、昼休み、終業時の工場電源オフ徹底 季節はずれのスポットクーラー元電源オフ ※本社のみ
総排水量			本社・新左山；市村 鹿伏兎；安江	手洗い用水の節水 障がい者の手洗い指導 トイレ掃除、トラック洗浄時には節水に心がける 軍手の洗濯回数をできるだけ少なくする 雨水の有効活用 漏水チェック（1回/月） ※本社のみ
廃棄物排出量			本社・新左山；神谷 鹿伏兎；安江	廃棄物の分別を徹底し、再資源化を促進する 可燃ごみ・不燃ごみの定期的な内容チェックと再分別 紙類・金属類は、廃棄せずにリサイクルする 違反シール貼付は、理由をなるべく丁寧に記載する 自社から排出される廃棄物の削減
			本社；森本 鹿伏兎；安江	裏紙使用、両面コピーの促進 印刷時の裏紙使用の促進 両面コピーの促進 ペーパーレスFAX送受信の促進 文書電子化の促進 不要コピーの削減 封筒の再利用
グリーン購入			本社；森本	古紙配合率や植林材・再利用材比率の高い用紙の購入 ※本社のみ 再生プラスチックの割合の高い文具の購入　※本社のみ 詰替品、内容物が交換できる文具の購入　※本社のみ 内容物が補充できる洗剤等の購入　※本社のみ 環境物品の購入比率の向上　※本社のみ
環境配慮サービス			本社；井上 鹿伏兎；安江	お客さまへの廃棄物減量提案 見学者を積極的に受け入れ、リサイクル啓発活動を行う
社会貢献活動	障がい者雇用		本社・新左山；坂谷 鹿伏兎；安江	障がい者の能力開発・機械改良・職域開発 障がい者の実習、見学受入等
	生物多様性		鹿伏兎；安江	社内菜園 ※鹿伏兎のみ
	その他		本社；野入、坂谷	地域の活動への参加（地域団体夏祭り参加、自治会夏祭り片づけ、蜻蛉の会など）
体制整備等	会議教育訓練		本社・新左山； 神谷、市村 鹿伏兎；安江	環境教育の充実 コミュニケーション（環境経営会議、推進委員会議、全体ミーティング） 防火訓練、緊急事態への準備・対応策
			本社；坂谷	活動状況の巡視（1回/週） ※本社のみ
	その他		本社；神谷 鹿伏兎；安江	各種文書、帳票、手順書等整備

環 境 経 営 目 標 の 実 績（2020年度）

評価　○・・達成　×・・未達成

1．二酸化炭素排出量実績

【環境経営方針３項】
工場、事務所の省エネルギーに取り組み、二酸化炭素排出量を削減します。

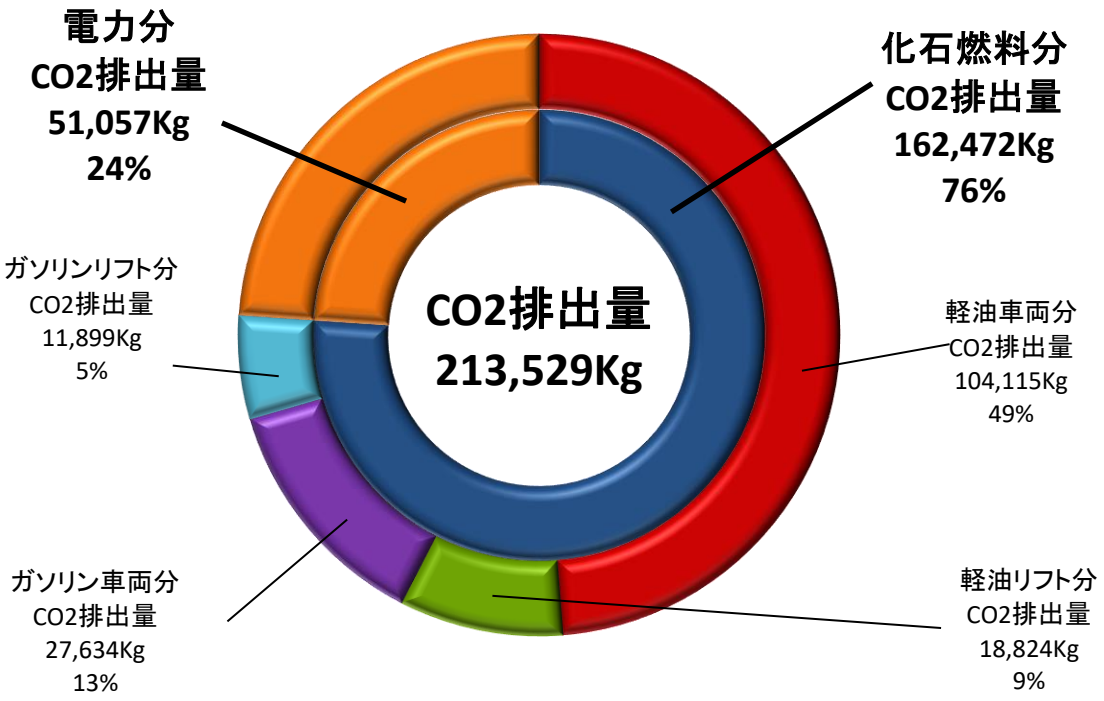
（1）二酸化炭素排出量実績
・電力値は、鹿伏兎環境センターを含みません。（11ページ参照）

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度基準	2019年度	2020年度	2020年度		
CO2排出量　①	kg	202,300	205,763	203,019	---	213,529	---	※1
売　上　②	万円	62,804	64,488	62,285	---	59,952	---	※2
売上あたりCO2排出量　①/②	CO2-kg/万円	3.22	3.19	3.26	3.38	3.56	×	※3
	増減%	---	基準	2.2%	6.0%	11.6%		

（年度は4～3月）

※1　電気の二酸化炭素排出係数は 中部電力の2018年度CO2調整後排出係数 0.452kg-CO2/kWhを使用
※2　4月末決算のため、2020年度の売上は計算値です。
※3　売上あたりCO2排出量の増加の要因は、下記のとおりです。
①資源価格の不調などにより、売上げが減少した。
②障がい者の送迎回数の増加等に伴い、CO2排出量が増加した。
③分子であるCO2排出量の増加分よりも分母である売上の減少分が大きいため、売上あたりCO2排出量が増加した。

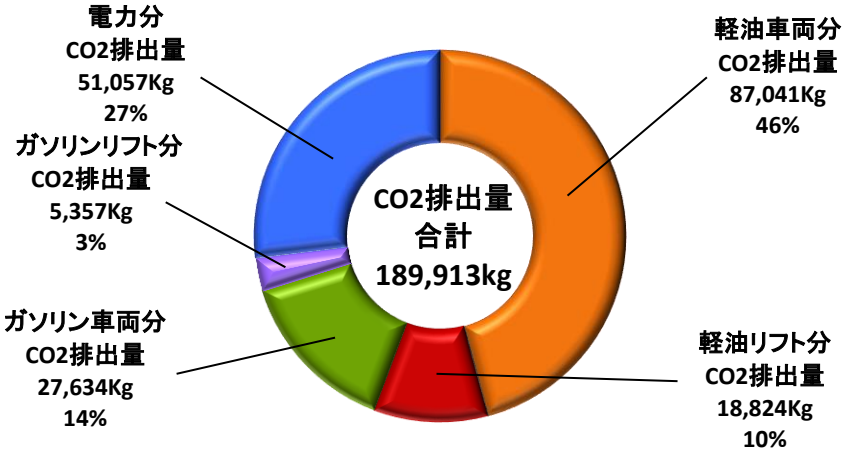
（2）2020年度二酸化炭素排出量割合について



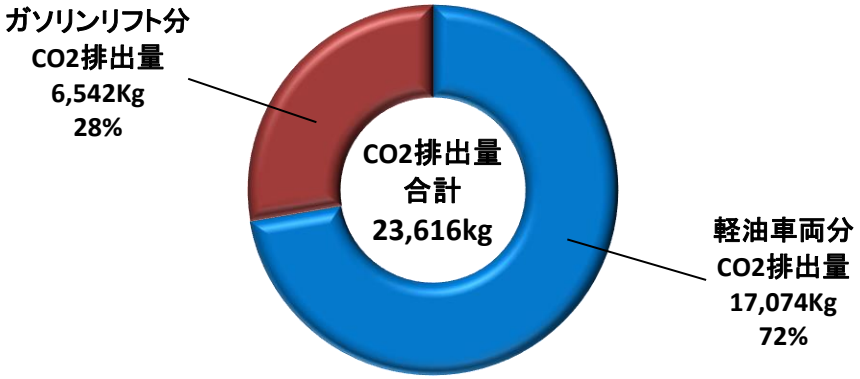
二酸化炭素排出量の割合は化石燃料による排出量が76%、電力による排出量が24%でした。
化石燃料の割合の内訳では軽油車両が最も多く、全体の約50%を占めています。

サイト別二酸化炭素排出量（2020年度：単位kg）

本社工場・新左山工場

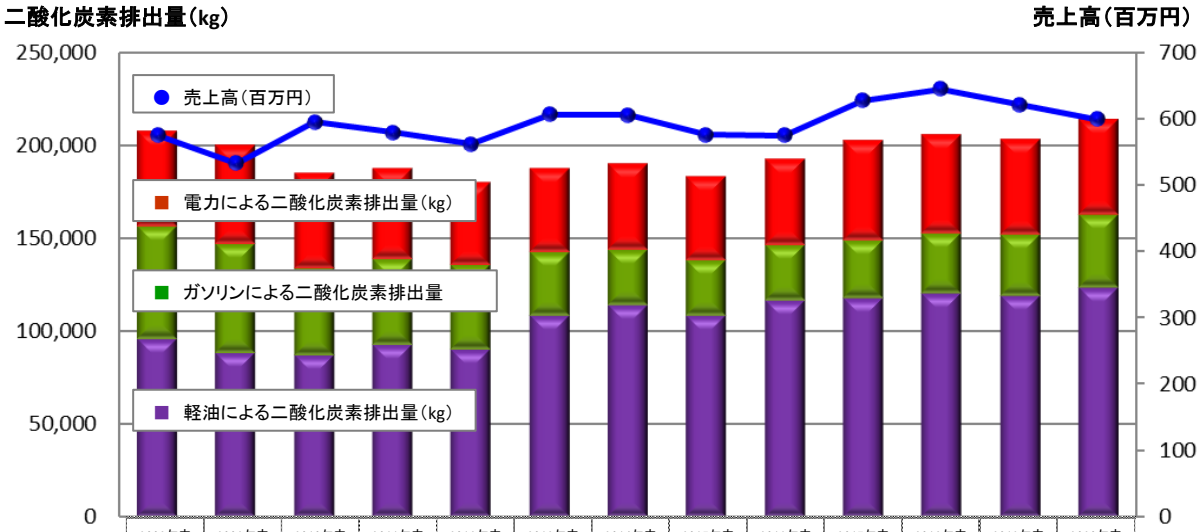


鹿伏兎環境センター



※鹿伏兎環境センターは電気使用量を把握できないため、化石燃料排出分のみ記載。

全社二酸化炭素発生量（kg）と売上高（百万円）年度推移



	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
売上高（百万円）	575	533	595	580	562	607	606	576	575	628	645	622	600
電力（kg）	51,170	53,139	50,957	52,242	47,922	48,423	49,287	48,274	49,423	57,754	57,372	55213	51057
ガソリン（kg）	60,534	58,596	46,993	46,482	45,498	34,792	30,242	30,372	30,237	31,092	32,766	33242	39533
軽油（kg）	97,119	89,469	88,188	93,702	91,610	109,718	115,552	109,816	118,166	119,536	121,719	120486	122939
CO2排出量合計（kg）	208,823	201,204	186,138	192,426	185,030	192,933	195,081	188,462	197,826	208,382	211,857	208,941	213529

(3)鹿伏兎環境センターの電力使用量について

上記事業所は市の施設の一部を借用して事業を行っているため、独自のメーターがなく、電力使用量が正確に把握できない状態です。生産効率を上げれば電力使用量が抑えられるため、「圧縮機の稼働時間あたり処理量」を電力使用量の代替とします。

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度基準	2019年度	2020年度	2020年度		
圧縮機の稼働時間あたり処理量（鹿伏兎環境センター）	kg/h	475	478	480	483	483	○	※1
	増減%	---	基準	0.5%	1.0%	1.0%		

（年度は4～3月）

※1　圧縮機の無駄なアイドリングをなくすことにより、目標を達成しました。

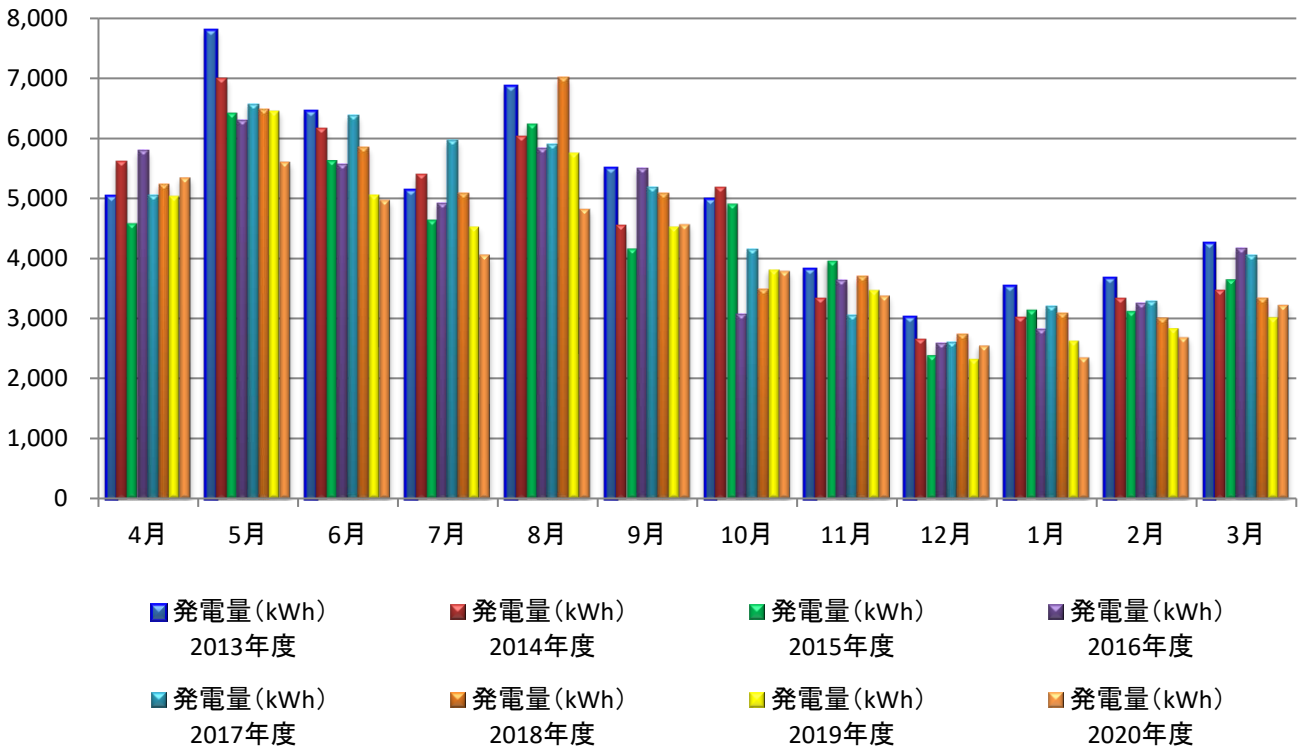
(4)太陽光発電　売電実績

2013年1月に運用開始した太陽光発電設備の売電実績は、下記のとおりです。
発電出力；47.4kw、太陽電池モジュール252枚（1枚の寸法 1580×808mm）

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度		
太陽光発電　売電量　①	kWh	55,338	54,091	49,445	---	47,358	---	
全社　電力使用量　②	kWh	118,836	118,049	113,608	---	112,957	---	
売電比率　①/②	%	46.6%	45.8%	43.5%	---	41.9%	---	

（年度は4～3月）

太陽光発電　売電量月別推移（単位kWh）



2. 水資源投入量

【環境経営方針４項】　節水に取り組み総排水量を抑制します。

（1）水資源投入量実績

・鹿伏兎環境センターを含みません。（次ページ参照）

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度基準	2019年度	2020年度	2020年度		
総投入量	立米	986	852	791	843	810	○	※1
	増減%	---	基準	▲7.2%	▲1.0%	▲4.9%		

（年度は4～3月）

※1　水資源投入量は、雨水を有効利用して上水使用量の増加を抑えることにより、目標を達成しました。

（2）鹿伏兎環境センターの水資源投入量について

上記事業所は市の施設の一部を借用して事業を行っているため、独自のメーターがなく水道使用量が正確に把握できない状態です。

水道の使用は、トイレ・手洗い・洗濯・洗車・植物の水やりに限られるため、数値管理は行わず、各水道の蛇口に注意喚起することで対処しています。

3. 廃棄物排出量

【環境経営方針５項】　リユース・リサイクルの推進により、廃棄物排出量を削減します。

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度基準	2019年度	2020年度	2020年度		
可燃ごみ・不燃ごみ排出量	t	62.4	79.5	92.7	---	88.4	---	※1・2
中間処理受託量	t	12,808	12,605	12,004	---	9,577	---	
中間処理受託量あたり	kg/t	4.87	6.30	7.72	8.44	9.28	×	
可燃ごみ・不燃ごみ排出量	増減%	---	基準	22.5%	34.0%	47.3%		
コピー用紙・伝票等	kg	260	258	257	255	255	○	
紙類使用量	増減%	---	基準	▲0.5%	▲1.0%	▲1.0%		

（年度は4～3月）

※1　可燃ごみ・不燃ごみは、自社分別が困難であるため、委託先（行政）にて処分される物です。

※2　中間処理受託量あたり可燃ごみ・不燃ごみ排出量の増加の要因は、既存取引先の取引終了に伴う中間処理受託量の減少や、コロナ禍の中での、家庭からの資源ごみ排出量の増加に伴う可燃ごみ・不燃ごみ排出量の増加によるものです。

4. グリーン購入

【環境経営方針６項】　物品のグリーン購入を促進します。

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度		
事務所、休憩所関連の グリーン購入品目数	品目	29	30	31	32	32	○	※1

（年度は4～3月）

※1　担当者の努力により、購入品目数を増やすことができました。

5. 環境配慮サービス

【環境経営方針７項】
環境配慮サービスとして、お客さまへの廃棄物減量提案に、積極的に取り組みます。

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度		
お客さまへの廃棄物減量提案（採用数）	件	35	36	37	38	38	○	
工場見学者実績	人	238	185	150	---	56	---	

（年度は4～3月）

高齢者が地元で快適に住み続けられることを願い、「お片付けサービス」を行っています。

一般宅片付け 作業前 ①

一般宅片付け 作業後 ①

一般宅片付け 作業前 ②

一般宅片付け 作業後 ②

６. 社会貢献活動

【環境経営方針８項】
CSRを重視し、障がい者雇用等での社会貢献に積極的に取り組みます。

（1）障がい者雇用

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度		
能力開発、機械改良、職域開発	件	5	6	6	1	6	○	※1
実習、見学受入等	件	4	6	8	---	5	---	

（年度は4～3月）

※1　下記のような能力開発をしました。

箱洗浄作業;1名

スプレー缶穿孔機操作作業;1名

白ビンキャップ取り作業;1名

ラップ巻き作業;1名

上記の他に、障がい者職業生活相談員認定講習を2名が修了しました。

（2）生物多様性

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度		
社内菜園 （鹿伏兎環境センター）	件	1	1	1	1	1	○	

（年度は4～3月）

鹿伏兎；社内菜園

（3）地域の活動への参加

	単位	実績			目標	実績	評価	備考
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度		
夏祭り参加	件	1	1	1	1	0	×	※1
夏祭り片付け	件	3	3	3	3	0	×	
蜻蛉の会参加 （東日本大震災追悼）	件	1	1	1	1	0	×	※2

（年度は4～3月）

蜻蛉の会　2021年4月3日

蜻蛉の会（東日本大震災追悼）

※1　夏祭り参加および夏祭り片付けは、新型コロナウイルス感染予防・拡散防止のため、開催が中止になりました。

※2　蜻蛉の会は天候不良のため、2021年4月3日に延期、開催されました。

7. 化学物質使用量

有害化学物質は使用していません。

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

活動評価　　○・・充分に取り組めた　△・・もう少し　×・・不十分

			経営計画	評価		次年度の取組
二酸化炭素排出量	化石燃料	収集運搬・営業車両	安全運転エコドライブ推進システム （ECO-SAM、MIMAMORI）による運転検証と指導 ※本社 アイドリングストップの徹底 早めのアクセルオフでエンジンブレーキを使用 極力一定速度運転 急発進、急加速をしない 冬季の暖機運転時間を5分間程度に短縮 夏季のカーエアコンの設定温度を高めに設定 タイヤ空気圧の点検	○	安全運転総合評価 70点未満の割合； 90.40% 車両記録簿、エアコン省エネ ○の割合　； 100% コメント 昨年度に比べ、安全運転総合評価70点未満の割合が僅かながら減少しました。 勤続年数5年未満のドライバーが増えていますので、今後も安全運転総合評価70点以上の割合を増やせるよう努力します。	継続してエコドライブの推進に取り組みます。
		リフト等	効率的な使用（移動距離を少なく） ギア（1速2速）をうまく使う アイドリングストップの徹底 急発進、急加速をしない 5S活動	○	本社 ea巡視 ○の割合　； 100% 終業時チェック ○の割合　； 100% 鹿伏兎 設備・電灯など電源チェック表 記入漏れ　； なし コメント ea巡視、終業時チェックともに、取り組みは計画どおり実施できました。 ea巡視については引き続き、○の割合100%の継続を目指します。	継続して取組みます。
	電力	事務所・休憩所	電力デマンド監視システムの有効活用 ※本社 空調の適温設定（夏季26度、冬季22度） 終業時の電源オフ徹底（換気扇を含む） 不必要な照明・エアコン・換気扇等はこまめに消す 手洗い場の温水器の電源オフ(4月～10月) グリーンカーテンによる屋内温度上昇抑制 ※鹿伏兎			
		工場	プレス機等の暖機運転時間短縮 休憩時間、昼休み、終業時の工場電源オフ徹底 季節はずれのスポットクーラー元電源オフ ※本社			
総排水量			手洗い用水の節水 障がい者の手洗い指導 トイレ掃除、トラック洗浄時には節水に心がける 軍手の洗濯回数をできるだけ少なくする 雨水の有効活用 漏水チェック（1回/月）※本社のみ			
廃棄物排出量			廃棄物の分別を徹底し、再資源化を促進する 可燃ごみ・不燃ごみの定期的な内容チェックと再分別 紙類・金属類は、廃棄せずにリサイクルする 回収時の違反シール貼付は 理由をなるべく丁寧に記載する 自社から排出される廃棄物の削減	○	ごみ排出時チェック表 適合物の割合 99.87% コメント 従業員の努力により、可燃ごみや不燃ごみの不適合物の割合を減らすことができました。	継続して取組みます。
		事務所・休憩所	印刷前のプレビュー確認 裏紙使用の促進 両面コピーの促進 ペーパーレスFAX送受信の促進 文書電子化の促進 不要コピーの削減 封筒の再利用	○	コメント 表示札を設置したり、従業員へ周知した結果、意識して取り組むことができました。	継続して取組みます。

活動評価　　○・・充分に取り組めた　△・・もう少し　×・・不十分

		経　営　計　画	評　価		次年度の取組
グリーン購入		古紙配合率や植林材・再利用材比率の高い用紙の購入 再生プラスチックの割合の高い文具の購入 詰替品、内容物が交換できる文具の購入 内容物が補充できる洗剤等の購入 環境物品の購入比率の向上	○	グリーン購入品目数 実績: 32品目 詳細は13ページに記載。	継続して取組みます。
環境配慮サービス		お客さまへの廃棄物減量提案 見学者を積極的に受け入れ、 リサイクル啓発活動を行う	○	廃棄物減量提案(採用数) 実績: 38件 詳細は13ページに記載。	継続して取組みます。
社会貢献活動	障がい者雇用	障がい者の能力開発・機械改良・職域開発 障がい者の実習、見学受入等	○	能力開発等実績 目標: 1件　; 実績: 6件 実習、見学受入等 実績: 5件 詳細は14ページに記載。	継続して取組みます。
	生物多様性	鹿伏兎;社内菜園	○	詳細は15ページに記載。	継続して取組みます。
	その他	地域の活動への参加 地域団体夏祭り参加 自治会夏祭り片づけ 蜻蛉の会など	×	地域の活動への参加 目標: 5件　; 実績: 0件 詳細は15ページに記載。	継続して取組みます。
体制整備等	会議・教育	コミュニケーションシート	○	要望: 1件　; 苦情: なし	継続して取組みます。
		環境経営会議(代表者、代表者補佐、事務局、推進委員等)	○	目標:1回　; 実績: 1回	
		推進委員会議	○	目標:1回　; 実績: 1回	
		全体ミーティング	○	目標:6回　; 実績: 6回	
				コメント 計画通り実施できました。	
	訓練等	緊急事態への準備・対応策 防火訓練・防火教育 危険個所の周知 けが人、病人発生時の処置 事故発生時の処置(荷崩れ発生時も含む) トラックの安全運転 トラックへ荷物の積込の仕方　等	○	目標:10回　; 実績:10回 コメント 消防署のご協力(通報訓練・訓練用消火器)も仰ぎ、確実に訓練を実施することができました。	継続して取組みます。
	その他	各種文書、帳票、手順書等整備		文書・記録管理表により、点検済	

今年度のトピックス

1. 新型コロナウイルス感染予防対策(2020年3月～)

・新型コロナウイルス感染予防対策として、事務所入り口前での消毒液の噴霧や、事務所カウンターの体温計・消毒液・除菌シート等を設置しました。
・また、食事中の会話禁止を啓発する表示札を休憩室のテーブルに掲示したり、障がい者の送迎回数を増やすなどの取り組みも行っています。

2. スプレー缶磁選機導入(2020年5月～)

・アルミ製スプレー缶とスチール製スプレー缶を自動で磁選作業ができるようになりました。

3. スプレー缶穿孔機導入(2020年7月～)

・スプレー缶の穿孔とノズル部除去を自動で行うことにより、これまで手作業で行ってきた負担を軽減できるようになりました。

環 境 経 営 目 標（2021年度）

（年度は4～3月）

			単位	実績			目標			備考
				2018年度基準	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
二酸化炭素排出量	全社	CO2排出量	kg-CO2	205,763	203,019	213,529	---	---	---	※1
		売上	万円	64,488	62,285	59,952	---	---	---	
		売上あたりCO2排出量	kg-CO2/万円	3.19	3.26	3.56	3.67	3.65	3.64	※2
			増減%	基準	2.2%	11.6%	15.0%	14.5%	14.0%	
	鹿伏兎環境センター	圧縮機の稼働時間あたり処理量	kg/h	478	480	483	485	488	490	
			増減%	基準	0.5%	1.0%	1.5%	2.0%	2.5%	
総排水量		総投入量（鹿伏兎含まず）	立米	852	791	810	839	835	831	※3
			増減%	基準	▲7.2%	▲4.9%	▲1.5%	▲2.0%	▲2.5%	
廃棄物排出量	可燃ごみ不燃ごみ	可燃ごみ・不燃ごみ排出量	t	79.5	92.7	88.4	---	---	---	※4
		中間処理受託量	t	12,605	12,004	9,577	---	---	---	
		中間処理受託量あたり可燃ごみ・不燃ごみ排出量	kg/t	6.30	7.72	9.28	9.95	9.92	9.90	※5
			増減%	基準	22.5%	47.3%	58.0%	57.5%	57.0%	
	コピー用紙・伝票等、紙類使用量		kg	258	257	255	254	253	252	
			増減%	基準	▲0.5%	▲1.0%	▲1.5%	▲2.0%	▲2.5%	
グリーン購入		事務所、休憩所関連のグリーン購入品目数	品目	30	31	32	促進	促進	促進	
環境配慮サービス		お客さまへの廃棄物減量提案 採用数	件	36	37	38	促進	促進	促進	
		工場見学者実績	人	185	150	56	---	---	---	
社会貢献活動	障がい者雇用	能力開発、機械改良職域開発	件	6	6	6	1	1	1	
		実習、見学受入等	件	6	8	5	---	---	---	
	生物多様性	鹿伏兎；社内菜園	件	1	1	1	1	未定	未定	
	その他	夏祭り参加	件	1	1	0	1	1	1	
		夏祭り片付け	件	3	3	0	3	3	3	

※1 電気の二酸化炭素排出係数は、中部電力の2018年度CO2調整後排出係数0.452(kg-CO2/kWh)を使用。
化石燃料の二酸化炭素排出係数は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の単位発熱量と炭素排出係数を用い、算出しています。（「単位発熱量」×「炭素排出係数」×44/12）
電力値は、鹿伏兎環境センターを含みません。（市の施設とのメーター共用のため）

※2 2021年度の売上あたりCO2排出量目標値は、2021年度のCO2排出量見込み値220,000kgから2020年度の売上見込み値60,000万円で割ったもの。

※3 2021年度の総排水量目標値は、基準年度である2018年度の総排水量実績値852㎥から1.5%分を引いたもの。

※4 中間処理後に発生した可燃ごみ・不燃ごみと、自社発生した可燃ごみ・不燃ごみの合計。

※5 2021年度の中間処理受託量あたり可燃ごみ・不燃ごみ排出量目標値は、2020年度の可燃ごみ・不燃ごみ排出量実績値88.4tに、資源の処理量の増加等に伴う6.2tの可燃ごみ・不燃ごみ排出量の増加見込み分を加え、2021年度の中間処理受託量見込み値9,500tで割ったもの。

環 境 経 営 計 画（2021年度）

環境経営目標を達成するための具体的な経営計画は下記のとおりです。
活動内容ごとの担当者や取り組み開始時期等、詳細は別途従業員に周知し
確実な実施を目指します。

（2021年4月～2022年3月）

			部署・担当者	内　容
二酸化炭素排出量	化石燃料	車両	本社；野入 鹿伏兎；安江	安全運転エコドライブ推進システム（ECO-SAM、MIMAMORI）による運転検証と指導 ・アイドリングストップの徹底 ・早めのアクセルオフでエンジンブレーキを使用、極力一定速度運転 ・急発進、急加速をしない
				冬季の暖機運転時間を10分間程度に短縮 夏季のカーエアコンの設定温度を高めに設定 タイヤ空気圧の点検
		リフト等	本社・新左山；坂谷 鹿伏兎；安江	効率的な使用（移動距離を少なく）、ギア（1速2速）をうまく使う アイドリングストップの徹底 急発進、急加速をしない 5S活動
	電力	事務所・休憩所	本社；森本 鹿伏兎；安江	電力デマンド監視システムの有効活用 ※本社のみ 空調の適温設定（夏季26℃、冬季22℃） 終業時の電源オフ徹底（換気扇を含む） 不必要な照明・エアコン・換気扇等はこまめに消す 手洗い場の温水器の電源オフ（4月～10月） グリーンカーテンによる屋内温度上昇の抑制　※鹿伏兎のみ
		工場	本社・新左山；坂谷 鹿伏兎；安江	プレス機等の暖機運転時間短縮 休憩時間、昼休み、終業時の工場電源オフ徹底 季節はずれのスポットクーラー元電源オフ　※本社のみ
総排水量			本社・新左山；市村 鹿伏兎；安江	手洗い用水の節水 障がい者の手洗い指導 トイレ掃除、トラック洗浄時には節水に心がける 軍手の洗濯回数をできるだけ少なくする 雨水の有効活用 漏水チェック（1回/月）　※本社のみ
廃棄物排出量			本社・新左山；神谷 鹿伏兎；安江	**廃棄物の分別を徹底し、再資源化を促進する　←重点項目** 可燃ごみ・不燃ごみの定期的な内容チェックと再分別 紙類・金属類は、廃棄せずにリサイクルする 違反シール貼付は、理由をなるべく丁寧に記載する 自社から排出される廃棄物の削減
			本社；森本 鹿伏兎；安江	裏紙使用、両面コピーの促進 印刷時の裏紙使用の促進 両面コピーの促進 ペーパーレスFAX送受信の促進 文書電子化の促進 不要コピーの削減 封筒の再利用
グリーン購入			本社；森本	古紙配合率や植林材・再利用材比率の高い用紙の購入　※本社のみ 再生プラスチックの割合の高い文具の購入　※本社のみ 詰替品、内容物が交換できる文具の購入　※本社のみ 内容物が補充できる洗剤等の購入　※本社のみ 環境物品の購入比率の高い上　※本社のみ
環境配慮サービス			本社；井上 鹿伏兎；安江	お客さまへの廃棄物減量提案 見学者を積極的に受け入れ、リサイクル啓発活動を行う
社会貢献活動	障がい者雇用		本社・新左山；坂谷 鹿伏兎；安江	障がい者の能力開発・機械改良・職域開発 障がい者の実習、見学受入等
	生物多様性		鹿伏兎；安江	社内菜園 ※鹿伏兎のみ
	その他		本社；野入、坂谷	地域の活動への参加（地域団体夏祭り参加、自治会夏祭り片づけなど）
体制整備等	会議教育訓練		本社・新左山； 神谷、市村 鹿伏兎；安江	環境教育の充実 コミュニケーション（環境経営会議、推進委員会議、全体ミーティング） 防火訓練、緊急事態への準備・対応策
			本社；坂谷	活動状況の巡視（1回/週）　※本社のみ
	その他		本社；神谷 鹿伏兎；安江	各種文書、帳票、手順書等整備

代表者による全体の評価、見直し、指示

代表者が環境活動システム全体の見直しを行った結果は、下記のとおりです。

1、環境経営計画の実績と評価、次年度の取組内容

（1）実績と評価

ア、環境経営目標の実績

・売上あたりのCO2排出量は目標未達成。

基準年度に対し、分母である売上は7.0%減少し、分子であるCO2排出量が3.8%増加したため。

要因は下記のとおり。

①資源価格の不調等に伴い、売上が減少したため。

②障がい者の送迎回数の増加等に伴い、化石燃料使用量が増加したため。

CO2排出量増加の内訳は化石燃料分4.9％増、電力分1.1％減。

・水資源投入量は目標を達成することができた。

・太陽光発電売電量は電力使用量の41.9%を発電することができた。

太陽光発電売電量は47,358kWh、電力使用量は112,957kWhの実績。

・中間処理受託量あたり可燃ごみ・不燃ごみ排出量は目標未達成。

基準年度に対し、分母である中間処理受託量が24.0%減少し、分子である可燃ごみ・不燃ごみ排出量が11.2%増加したため。要因は下記のとおり。

①カレットについて、既存取引先の取引終了に伴い、中間処理受託量が減少したため。

②コロナ禍の中での、家庭からの資源ごみ排出量の増加に伴い、可燃ごみ・不燃ごみ排出量が増加したため。

・その他の項目は、すべて目標を達成できた。（詳細は、本レポート内で説明）

イ、環境経営計画書(実績評価)

・障がい者の能力開発、機械改良、職域開発

障がい者WGの指導により、能力開発を6件実施した。

・活動状況の巡視を含めて、その他の取り組みは計画どおり実施できた。

ウ、体制整備等

・教育・訓練は、予定どおり実施できた。

・産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会（新規）

今年度は実績なし。

エ、環境に関するコミュニケーション実績

・称賛；0件、要望；1件

（2）次年度の取り組み

ア、EMS実施体制・組織図の変更

・2021年4月1日付けで変更（従業員の入退社による変更）

イ、環境経営目標

・売上あたりCO2排出量

2020年度実績が目標未達成のため、下方修正した。

・中間処理受託量あたり可燃ごみ・不燃ごみ排出量

2020年度実績が目標未達成のため、下方修正した。

ウ、環境経営会議・教育訓練計画書

・変更なし

2、2021年度の取組指針

・CO2排出量をできるだけ抑制するよう、車両・重機運転時のエコドライブやアイドリングストップ、事務所内・工場内の節電に意識して取り組みます。

・廃棄物の排出をできるだけ抑制するよう、分別を意識して取り組みます。

・上水の無駄遣いをしないよう、節水に取り組みます。

環境関連法規等の遵守状況について

1、主たる法規制と遵守状況は、下記のとおりです。

主 な 法 令	遵 守 事 項	遵守状況
大 気 汚 染 防 止 法	届出条件どおりの施設運用 施設基準の遵守	○
浄 化 槽 法	保守点検・清掃、浄化槽法定検査	○
悪 臭 防 止 法	悪臭の発生がないか確認	○
騒音規制法、振動規制法	届出条件どおりの施設運用 規制基準の遵守	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物、産業廃棄物許可確認、許可条件どおりの運用 収集運搬・処分・保管基準の遵守、マニフェスト・帳簿管理等	○
廃棄物の適正な処理の促進に関する条例 （愛知県）	産業廃棄物処理業者の処理能力実地確認 産業廃棄物処分記録を閲覧可能な状態にする	○
廃棄物の処理及び清掃に関する条例 （豊明市、東浦町、大府市、阿久比町） 廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 （刈谷市） 循環システムの促進及び 廃棄物の適正処理に関する条例 （津島市）	一般廃棄物許可確認。許可条件どおりの運用 実績報告、帳簿等	○
特定家庭用機器再商品化法 （家電リサイクル法）	一般廃棄物、産業廃棄物許可確認。（廃棄物処理法の特例）	○
フロン排出抑制法	第一種特定製品は3ヶ月に1回の簡易点検（2015年度から） フロン類引き渡し受託者は委託確認書の回付が必要	○
消 防 法 豊明市火災予防条例	防火管理体制の構築と運用 （自主検査、消火器の法定点検、消防組織、教育・訓練等） 指定可燃物届出条件どおりの運用 少量危険物保管庫届出条件どおりの運用	○
県民の生活環境の保全等に関する条例 （愛知県）	アイドリングストップの義務 アイドリングストップ看板等の設置	○

※詳細は、社内文書（環境関連の該当法規等とその対応について）にまとめ、 定期的に遵守状況を点検し違反が行われないようにしています。

2、環境関連法規等の違反及び訴訟・苦情等の有無

・過去3年間ありません。

環境経営レポートの公表、情報開示

1、環境経営レポートの公表

・関係する地方自治体に配布します。
・事務所に備え付け、お客さまが閲覧できるようにします。
・株式会社中西のホームページで公開します。
https://okataduke-seiri.com/
・エコアクション21中央事務局のホームページで検索、閲覧が可能です。
http://www.ea21.jp/index.html

2、産業廃棄物処理業者の優良性の判断に係る情報開示

産業廃棄物処理事業振興財団の産廃情報ネットを利用し、平成20年5月1日から情報開示しました。
・開示情報を定期的に更新します。
・産廃情報ネット
http://www2.sanpainet.or.jp/zyohou/index_u2.php?UserID=356364

・優良さんぱいナビ
http://www3.sanpainet.or.jp/chukan2/company/356364/

以上

過去の取組の特記事項①

倉庫内の配置改善、5S活動（2009年2月～）

・安全衛生委員会や防火管理チームと連携して、さらに安全で快適な工場作りに取り組んでいます。

表示札設置、維持

安全な通路、避難路の確保

本社　コピーFax複合機取替（2009年6月）

・省エネ大賞10年連続受賞のシリーズ機種を導入しました。
（推定で、消費電力を45%削減）
・取替により可能になったことは、下記のとおりです。
両面印刷、ペーパーレスFax送受信、文書電子化（スキャンして保存）

新左山工場　電子ブレーカー設置（2010年2月）

・電子ブレーカーを取り付けることによって、電力会社との契約を 「負荷設備契約」から「主開閉器契約」に変更できます。（稼働率が低ければ電気料金が下がります）
負荷設備契約；動力設備の設備容量計が契約値です。
主開閉器契約；設備容量に関係なく、実際に稼動する電流値を元にして契約値を算出します。
・低圧電気料金を、約50%削減することができました。

太陽光のグリーン電力証書購入（2010年4月～）

・太陽光のグリーン電力証書を購入することで、再生可能エネルギーの普及拡大を支援します。
・太陽光のグリーン電力証書とは、一般家庭の太陽光発電で発電した電力を
・余剰電力；環境価値込みで電力会社に売却
・自家消費電力；価値付けされないまま設置者が使用

この環境価値の部分を、「グリーン電力証書」として売買するシステムです。

・グリーン電力証書購入量：2,800kWh （導入によるCO2削減量：1,187kg ）
※一般家庭の約280世帯が1日に使用する電力を、グリーン電力化したことに相当します。
・あいちカーボン・オフセット推進協議会ホームページ内、「株式会社 中西」の事例紹介
http://www.pref.aichi.jp/kankyo/taiki-ka/carbon-offset/jireilist/file/nakanishi-jirei.pdf

本社　電力デマンド監視システムの導入（2010年5月）

・高圧受電設備に「電力デマンド監視システム」を導入しました。
・リアルタイム監視；電力デマンド値（30分ごとの平均電力）を監視し設定された目標電力を超過する前に警報で注意喚起します。
・警報が鳴った時は、事務所のエアコンで調整し、電力のピークカットをしています。

電子マニフェスト加入（2011年3月～）

・電子マニフェストに加入しているお客様のニーズに応えることが可能となりました。
・電子マニフェスト加入は、優良産業廃棄物処理業者認定制度の認定条件です。

過去の取組の特記事項②

プラスチック製容器包装選別環境の改善（2010年12月）

・新左山工場のプラスチック製容器包装選別コンベア延長工事（有効長を、3mから4.5mに延長）を行いました。
・選別エリアを広くすることで、無理な姿勢の防止、障がい者指導のしやすい環境作りができました。

障がい者が操作できるアルミ缶圧縮機の導入（2010年10月）

・アルミ缶圧縮機の老朽化に伴い、障がい者が操作できる圧縮機について、メーカーと議論を重ね導入しました。
・安全を第一に考えた構造にすると共に、表示を「ひらがな」にするなどの操作面での配慮も加えました。
・徹底した教育を行った結果、操作できる障がい者も増え、自信を持つことにつながりました。

チームで顧客満足にチャレンジ（2010年度、1年間の成果）

・市民の皆さまの資源持込みステーションでの、挨拶や荷下ろしのお手伝い、周辺の清掃について教育し2名チームで取り組むようにしました。
・下記の組み合わせで取り組み、成果を上げることができました。
面倒見の良いA君と自閉傾向のあるB君
→　挨拶や荷下ろしのお手伝い
面倒見の良いA君と自閉傾向の強いC君
→　周辺の清掃

表示札改善（2011年5月）

・表示札に具体的な方法も記載したほうが良いとの意見があり、追記しました。

選別品質・効率の向上（2011年8月）

・新左山工場のプラスチック製容器包装選別ラインに小袋破袋機を導入しました。
・中身の取り出しを自動で行うことができ、障がい者による選別作業の品質・効率が向上しました。

優良産廃処理業者の認定（2011年11月～）

・エコアクション21、情報公開、電子マニフェスト導入と順調に取り組みを進め、優良産廃処理業者の認定を受けることができました。
・愛知県　産業廃棄物処分業優良認定　　平成23年11月11日
・愛知県　産業廃棄物収集運搬業優良認定　平成24年4月9日

※産廃ネットの記載事項に不備があった為、愛知県産業廃棄物処分業優良認定は平成30年9月4日、産業廃棄物収集運搬業優良認定は平成31年4月9日の更新時に優良認定ではなくなりました。

許可番号第 0 2 3 1 0 0 8 3 1 3 0 号

産業廃棄物収集運搬業許可証

優良

住　所　豊明市栄町高根１０３番地

氏　名　株式会社　中西
代表取締役　笠原　尚志　様
（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第７条第一項の許可を受けた者であることを証する。

愛知県知事　大　村　秀　章

許可の年月日　平成２４年　４月　９日
許可の有効年月日　平成３１年　４月　８日

過去の取組の特記事項③

倉庫内配置改善（2012年2月～）

・プラスチック類処理工場の隣接地を買収し、倉庫内の配置改善を行いました。
・従来、圧縮後のペットボトルは、トラックを使って保管ヤードに運搬する必要がありましたが、上記により、リフトのみで移動可能になりました。
・安全確保、効率アップ、燃料使用量削減に効果があります。

データ管理の効率化（2012年3月）

・従来は、環境への負荷の自己チェックシート作成のため、年間で約100時間を費やしていました。
・仕入売上システム取り替えに合わせて、エコアクション21に必要なデータや集計の大半をシステムに取り込み、従来の約10分の1の時間で集計できるようにしました。

名称	0010 引取数量	0020 持込数量	0030 出荷（自社）数量	0040 出荷（引取）数量
ＩＮ　中間処理●　金属類（kg）※C缶除く	44,254	1,962	0	0
ＩＮ　中間処理●　一升ビン（本）※1kg/本	16,057	850	0	0
ＩＮ　中間処理●　ビールビン（本）※0.7kg/本	7,666	44	0	0
ＩＮ　中間処理●　雑ビン（本）※0.6kg/本	3,239	9	0	0
ＩＮ　中間処理●　6P入（ケース）※6kg/ケース	304	0	0	0
ＩＮ　中間処理●　カレット（kg）	269,473	280,993	0	0

職業能力開発（2011年度、1年間の成果）

積極的な配置転換と教育により、できる範囲を広げることができました。具体的には下記のとおりです。

小家電の解体・選別　；2名
アルミ缶の選別・圧縮補助　；1名
鍋・フライパン等の異物除去　；1名
プラスチック製容器包装選別　；1名

手洗い・うがい指導（2011年度、1年間の成果）

・健康管理の一環として、歯みがき指導を行いました。
今では、6名が昼食後の歯磨きを習慣として頑張っています。
・また、水を流しっぱなしで、うがいや手洗いをしないよう毎月一回指導をしています。

太陽光発電設備設置、売電開始（2013年1月）

・経済産業省の認定を受け、太陽光発電設備を設置しました。
・発電出力　47.4kw
・太陽電池モジュール　252枚（1枚の寸法 1580×808mm）

過去の取組の特記事項④

職業能力開発（2012年度）

ペットボトル中間処理チーム内で、担当業務をローテーションできるよう教育し、できる仕事を増やすことができました。

空ける

畳む、片付け、清掃

異物除去やキャップ外し

工具整理と管理の徹底（2013年2月）

工具の片付けがうまくできなかったり、紛失したりする状況が続いていたので、整理方法の見直しを行いました。
工具によっては持出者を書いてから使うなど、管理方法も工夫しています。

職業能力開発（2013年度）

積極的な配置転換と教育により、できる範囲を広げることができました。

圧縮品のばらけ防止ラップ巻き作業；2名

電気製品等の解体作業；1名

安全運転エコドライブ推進システム　ECO-SAM導入（2013年4月）

毎日、対面で運転検証と指導をしています。

[運転評価]

項目		評価点(数値)		ランク
波状運転指数	全体	100.0	(4.6)	EX
	～40Km/h	100.0	(4.1)	EX
	～60Km/h	100.0	(6.2)	EX
	～80Km/h	—	(—)	—
	80Km/h～	—	(—)	—
急加速回数		40.8	(0)	C
急減速回数			(2)	

[改善点：急加速・急減速]

・追突事故を防ぐために、車間距離を広くとるようにしてください
・黄色の点滅信号は青色ではありません。赤色の点滅側より車が進入してきます
・カーブや交差点の寸前で減速せず、早めの減速を心がける
・発進の時、アクセルを強く踏み込み過ぎないようにする
・焦っていると見落としや見誤りを引き起こしやすくなります
・出発時刻を遵守してください

[運行軌跡]

稲作に挑戦（2013年度）

1.5反（450坪）から、690kgの美味しいお米が収穫できました！

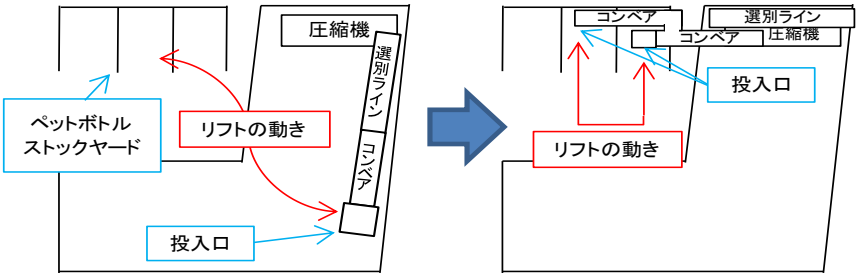
過去の取組の特記事項⑤

新規事業で地域貢献（2013年7月～）

高齢者が地元で快適に住み続けられることを願い、「お片付けサービス」を開始しました。

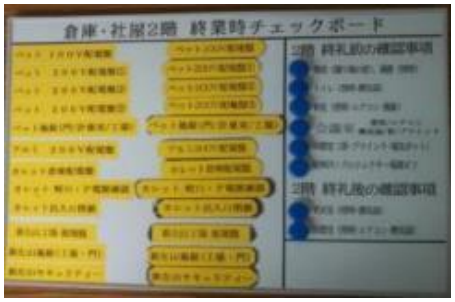
ペットボトル圧縮ライン改造（2013年8月）

スペースの有効活用、作業員の安全確保、リフト走行距離の短縮化のため下記のとおり改造しました。リフト燃料が年間2200リットル減少しました！



電源オフのチェック方法の変更(2014年7月～)

終業時に電源オフにしたかどうかを、手書きからマグネットを用いたチェック方法に変更することにより、全員が一目で確認することができるようになりました。



環境への負荷の数値集計の改善(2014年7月～)

仕入・売上管理システムや産業廃棄物の帳簿のデータを用いて自動集計するシステムを作りました。これによって、環境への負荷の数値集計の時間を、50時間から10時間まで短縮することができました。

F_受託した産業廃棄物等の処理量

Excel出力

表示順	廃棄物の種類	年度	1Q	2Q	上期計
410	処理後_汚泥	2013	0	0	0
411	処理後_がれき類	2013	0	0	0
412	処理後_廃油	2013	0	0	0
499	再資源化等量小計	2013	2735250	2958064.59	5693314.59
599	中間処理後処分量合計	2013	2744360	2964764.59	5709124.59
1	収運_紙布	2014	1580929	1406965	2987894
2	収運_金属	2014	208187	219029	428216
3	収運_ビン	2014	705491	687277	1392768
4	収運_プラ	2014	532170.6	567421.2	1099591.8
5	収運_その他	2014	68182.2	62473.15	130655.35
99	収集運搬量合計	2014	3085959.8	2943165.35	6029125.15
100	中間処理_金属	2014	121649.5	139182	260831.5
101	中間処理_ビン_再利用	2014	49123	45068	94191
102	中間処理_ビン_再生利用	2014	2267079.5	2272422	4539501.5
103	中間処理_プラ	2014	862181.6	956006.8	1818188.4

過去の取組の特記事項⑥

新配車システム導入(2015年3月～)

新配車システムを導入することにより、業務の時間管理や業務量、経験履歴を把握できるようになりました。
これによって、業務量の偏りが少なく安全な配車がしやすくなりました。

片付けトントンサイト作成(2015年7月～)

片付け・不用品回収サービスの専用サイトを作りました。
動画やブログで片付けのコツや掃除のコツなどを面白おかしく紹介しています。
ぜひご覧下さい。

遺品整理士、住環境福祉コーディネーター、収納整理アドバイザー等、各種資格を持つスタッフが、お客様のニーズに合ったプランをご提案します。

片付けトントンを商標登録(2016年1月)

2016年1月15日、片付けトントンを商標登録しました。

コーポレートサイト全面リニューアル(2016年2月～)

資源のリサイクル・障がい者雇用・啓発活動などの取組を広くお客さまに知っていただくために、ホームページをリニューアルしました。収集運搬・中間処理に関する動画もご覧いただけます。

お客様のニーズに応じ、安全で速やかな収集運搬を行います。

集められた資源は選別スタッフにより分別されます。

過去の取組の特記事項⑦

第20回環境コミュニケーション大賞、環境活動レポート部門、優良賞受賞(2017年2月)

2016年4月発行の環境活動レポートが、第20回環境コミュニケーション大賞活動レポート部門で優良賞を受賞しました。

表彰式の写真

2016年4月発行
環境活動レポート

環境活動レポート部門
優良賞ロゴマーク

社外清掃活動(2016年10月～)

毎月2回、業務終了後に会社周辺の清掃活動を実施しています。

エコアクション21認証・登録10年継続(2017年度)

エコアクション21認証・登録10年継続を記念して、エコアクション21中央事務局様より感謝状と記念品をいただきました。

片付けトントンサイトにて、中性洗剤使用をPR(2017年度)

・片付けサービスでは、清掃作業時に環境負荷の少ない中性洗剤を使用することにより化学物質の削減に取り組んでいます。

・また、洗剤を使用する必要の無い汚れは水拭きするなどして洗剤使用の削減にも努めています。

過去の取組の特記事項⑧

廃プラスチック選別作業の改善(2018年11月～)

新左山工場の廃プラスチック選別ラインを2列に増やし、比重の軽いプラスチックと重いプラスチックをそれぞれ異なるラインで選別できるようになりました。
このことにより廃プラスチックの選別がしやすくなり、選別作業の効率が向上しました。

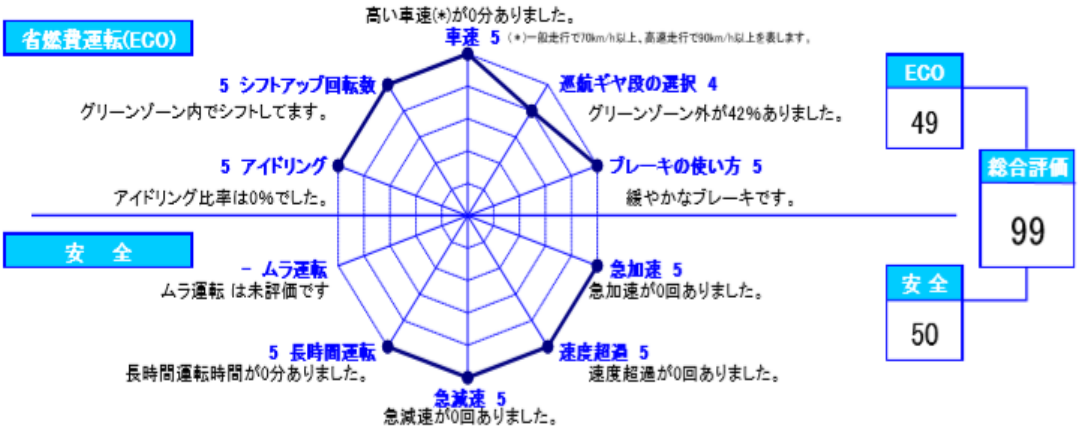
廃プラスチックベールのラップ巻き場にローラーを設置することで、ベールをスムーズに押し出せるようになり、作業時の負担を軽減させることができました。

表示札の改善(2018年度)

取組を更に意識してもらえるよう、表示札に写真を添付しました。

安全運転エコドライブ推進システム MIMAMORI導入(2019年11月～)

デジタルタコグラフとしての機能を備える他、ドライバーの運転操作情報（急加速、急ブレーキの有無など）を管理できます。（一部の車両に導入）



過去の取組の特記事項⑨

アルミ倉庫作業場の改善(2020年3月～)

雨天時の作業をしやすくするためアルミ倉庫作業場のテントを増設しました。

また、アルミ圧縮機の設置場所を倉庫南側へ移設することにより、倉庫内の空きスペースを有効に活用することができるようになりました。

アルミ圧縮機移設前

アルミ圧縮機移設後

キーボックスの改善(2020年3月～)

ペット倉庫のキーボックスを持ち運び可能なものに変更することによって、始業前および終業前の鍵の運搬作業がしやすくなりました。